



平成28年4月1日創立

世田谷区立下北沢小学校

同窓会報

令和元年度
(令和元年11月発行)

発行所
世田谷区大原1-4-6
下北沢小学校同窓会

発行人
野地勝彰

新体制で活性化へ

同窓会長 野地勝彰（昭和二六年東大原卒）

五月の総会には新入会員を含む一三〇名を超える会員が参加されました。前会報でご案内した日は選挙当日となつてしまい変更のご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。今年は二年毎の役員選出の年にあたり、総会報告にありますように新しい評議員と理事に下北小の保護者を含む四〇歳代五〇歳代の方々にもなつていただきました。これは大変嬉しいことです。

現状では高齢層が中心で聊か停滞気味となつており、新しい風と新しいアイディアを得て、伝統ある本同窓会をますます発展させて行かねばと思っておりました。その意味で新役員の方々には大いに期待しております、体制で進めて参りますので会員の皆様のご理解とご協力をお願い致します。また母校も今年は大字先生が二代目校長として着任されましたのでこれからも従来通りの良い関係を保持して参ります。

同窓会活動としては今まで梅まつり、阿波踊り、アートプロジェクトなど地域行事への協賛を続けてきましたが、母校へ協力することがないかと考えておりましたが、別コラムで紹介していますように、学校から時計の寄贈について依頼がありました。下北小では五分前行動を開催しており、校庭に面した一方の時計だけでは不十分との児童からの話に基づくものだそうですが、こうした要望に応えることは同窓会の目的の一つ「母校の教育環境の向上」に適うもので大歓迎です。また下北沢小学校は二〇一六年四月に開校以来、来年で五年目に入ります。学校では五周年の記念行事を企画する加協力して行ければと思います。総会での会計報告に

もありますように会員皆様のご支援で資金的には可能な状況にありますのでこうした依頼には出来る範囲内でこれからも積極的に応えて行きたいと思います。

本同窓会も名前を変更して三年、東大原、守山の統一同窓会として両校からの役員の努力で順調に進んできました。北沢小学校同窓会との統一も待たれるところですが、その後の話し合いで暫くは現状のままにしたことです。北沢小は同窓会としての活動を中止しました。そうですが個人的に本同窓会への入会を希望する卒業生は歓迎することに双方賛成し、今後は不定期にして行こうということになりました。

会員皆様のご協力、ご支援あつての同窓会ですのでこれからもよろしくお願い申し上げます。



下北沢小学校同窓会 第4回総会のお知らせ

日付：令和2年4月19日(日曜日)
時間：15時から17時
場所：下北沢小学校 体育館

講演会は、元日本オリンピック委員会理事、元NHK記者、現流通経済大学准教授、藤原庸介さんのお話です。藤原さんは東大原小学校昭和41年3月の卒業生です。

小学校5年の時、東京オリンピックがあり、学校から皆で甲州街道まで行き、マラソンのアベベ選手を見ました。

藤原さんは今回の東京オリンピックの誘致にも関わりました。藤原さんの小学校から現在に至るまでお話しいただきます。

また当日は13時から下北沢小学校1階のメモリアルスペースを開放しております。

同窓会が集め保管している懐かしい写真や資料などを並べていますのでどうかお立ち寄り下さい。

素敵な時計を寄贈していただきました

下北沢小学校校長 大字弘一郎

本年四月に、下北沢小学校第二代校長として着任しました。大字弘一郎（おおじこうい）であります。本校は、開校四年目、新しい校舎となつて二年目となりました。

本年度は、百十六名の新入生を迎えて、全校児童六百九十二名でのスタートとなり、下北沢の子どもたちは、大きくて、明るく、とでもいきなり校舎で、毎日、元気を輝かせて元気いっぱいに生活しています。

八月の下旬には、同窓会から立派な時計を新たに寄贈していただきました。校舎の側面と東門にあるピロティ上側の壁に一つずつです。ここで時計を寄贈して、いたくまでの経緯を紹介させていただきます。

今まで本校では、校庭から見ることのできる時計は、体育館の側面に一つあるだけでしたので、これまでの状況の中、一学期のある日、六年生が校長室に訪ねてきて、私に次のように言いました。

「校長先生、ぼくは下北沢小学校の四つの柱の一つ『五分前行動』をしつかりとしたいのですが、校庭に時計が一つしかないのです。ジャングルジムなど遊んでいる子どもは、時計が見えず今何時なのか自分で確認することができませんでした。このようないい状況の中、六年生が

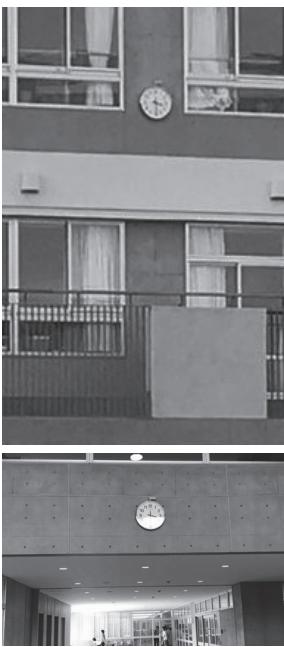
このエピソードを野地会長にお話したところ、「素晴らしい六年生ですね。その気持ちに応えてあげたいので、ぜひ同窓会から時計を寄贈さ



令和元年同窓会母校支援活動

前文で校長先生が書いてくださいましたが、子供たちのニーズがあり、何か新校のお祝いに同窓会も意を表したいと議論していた矢先の校長先生のお話でした。時計なら野地会長の出番です。野地会長は現役のころ大手時計メーカーにお勤めでしたから早速メークー直で取り寄せることが出来ました。そして施工は東大原時代も朝礼台の修理などをしていただいた昭和五五年卒の同窓生志賀光洋様（志賀工務店社長）にしていただきました。こういう時は地域にいろいろな力を持った同窓生がおられるのでとても心強いです。時計は二個、一つは校舎の側面に、一つは東門にあるピロティ上側にとりつけました。

電池交換は一〇年後です。電波時計ですから衛星からの信号で時間は毎日調整され、正確なもの、五分前行動に強力な味方です。



せてください。」との本当にありがたいお話をいただきました。子どもたちが、毎日「今日も学校楽しかった」「早く明日にならないかな」と思えるような、すべての子どもの瞳が輝く下北沢小学校を作つてしまりますので、同窓会のみなさまの変わらぬご支援をお願いいたします。

学校支援地域本部のご紹介

学校支援コーディネーター 進藤敦子

世田谷区では学校支援地域本部という組織が作られています。

子どもたちの「生きる力」をはぐくむためには、学校・家庭・地域が連携した取り組みを行うことがより一層重要になっています。世田谷区教育委員会では、学校・家庭・地域が心をひとつにした「地域とともに子どもを育てる教育」への取り組みの一環として、区内の小学校に学校支援地域本部を設置しています。

今年度より下北沢小学校は、学校支援地域本部を設置しました。それを運営する学校支援コーディネーターは、下北沢小学校の依頼により、学校支援ボランティアの調整を行います。

調整役をコーディネーターと呼び、下北沢小学校には4名います。今年は、保護者から阿部、地域から河村、増田、進藤が、担当しています。学校支援地域本部が学校の要望に応じて行う支援活動は、授業の補助、自学自習等の支援、図書の読み聞かせ、花壇の整備などの校内環境整備、登下校時における子どもの安全確保にかかる活動、学校行事の運営支援、部活動の指導、子どもたちが地域の中で安心して健やかに育まれる環境づくりの推進等が挙げられます。本校では昨年、地域の方々、保護者の方々にアンケートを取り、ボランティアの募集をいたしました。それにより

・通学路の登下校の見守り

・学習支援（二年生町探検、夏場の水遣り、野菜植え、三年生自転車教室、五年生ミシンかけ）を開始し、コーディネーターを行っています。

下北沢小学校の関係者であることがわかるように腕章を作り、配布しました。腕章には、番号をふり管理しています。紛失・転居の際は、学校にお知らせください。今年度より、少しずつ進めていきたいと思つておりました。ご協力依頼をいたしました際には、

お力を貸しください。よろしくお願ひいたし
ます。

野地同窓会長もやっています。登校見守り

「おはようございま
す。」「今何時ですか」
「何々君はいった?」朝
のすがすがしい空氣の
中に子供たちが野地さ
んに尋ねかける声が絶
えません。街角パトロ
ルの上着を付けて毎朝
児童たちを見守り、声
掛けする野地さん、特
にお願いされてやつてお
られる訳でもないよう
ですが、朝の代田六丁
目のほほえましい風景
です。



登校見守り中の野地会長

児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	くるみ	総員
	115名	106名	113名	124名	110名	111名	13名	692名

基本理念:共学・共育・共生
教育目標:

知:考える子
徳:思いやりのある子
体:頑張る子

下北沢小学校概況(学校要覧より)

第一部は斎藤耕一さん(昭和三六年卒)の司会
で、議長の同窓会会長野地勝彰さん(昭和二六年
卒)が総会の開会を宣言、大字校長のご挨拶に
続いて下北沢小学校第三回卒業生の舞木葵さ
ん、佐藤桜輔さん、土沢詠美さん三人による新
入会員挨拶が力強く行われました。その後、来
賓を代表して吉村由季子PTA会長の祝辞があ
りました。

その後総会議事に入り、活発な議論があり、承認
されました。

議事内容については四ページをご覧下さい。

其の後すぐ第二部のきむらけん氏の講演に入
りました。講演は、長年地域の歴史を調査研究
しておられ幾つもの著作があるきむらけん氏が、
はじめにこの地域の小学生が戦争中に体験した
学童疎開のお話、その中でも飛行機で敵艦に体
当たりしていつた特攻隊の若者たちとの浅間温
泉での交流の話を

をしてくださいま
した。そして後半
は多くの児童が
住む代田の地名
の由来になつた、ダ
イダラボッチ伝
説のお話を頂き
ました。



第三回下北沢小学校同窓会総会の報告

同窓会報編集部会

第三回下北沢小学校同窓会総会は令和元年
五月十二日(日曜日)午後二時より体育館で行
われました。

お話をでした。
第三部の懇親会は出来立ての校舎を汚しては
いけないと配慮でメモリアルルームに移動し、
お茶とお菓子で歓談しました。

総会でのスナップを紹介します



令和元年 定例総会議事内容

第三回定例総会で報告・承認された議事の詳細は以下の通りです

第1号議案 「平成30年度事業報告」

1. 総会開催

平成30年4月15日(日)下北沢小学校同窓会 第2回総会開催
参加者 184名(東大原卒業生109名 守山卒業生29名 下北沢卒業生46名)
第一部:総会議事
第二部:同窓会員 山下洋輔氏による講演とピアノ演奏
第三部:懇親会

2. 会員名簿の管理及び会報の発行

下北沢小学校同窓会として第2回目の会報を作成し、平成30年11月に約4,000部を発送した。
現時点での同窓会員総数は22,498名。うち住所の分っている人は4,951名、会費・寄付金の納入者は478名。

3. 母校の教育環境の向上

母校、PTA、おやじの会、校庭開放委員会、商店街、下北沢成徳高校等との連携を図り、各種催しへ参加した。
入学式、新校落成式、新校舎公開、学芸会、運動会、卒業式、アートプロジェクトへの参加、その他地域のお祭り、昔遊び授業協力、学校ボランティア制度作り、下北沢小学校応援歌作成等々へ参加した。

4. 同窓生や地域の親睦を図るための事業

本年度は実施しなかった。

5. 地域との連携

世田谷代田のこと祭り協賛、下北沢一番街阿波おどり協賛、おやじの会主催校庭キャンプ協賛
アートプロジェクト in 北斗協賛、世田谷梅まつり(羽根木公園)協賛

6. 理事会、評議員会の開催

理事会:4月、5月、7月、9月、12月、1月、3月に開催(計7回)
評議員会:4月、7月、12月、3月に開催(計4回)

7. ホームページの管理・運営

下北沢小学校同窓会のホームページを随時更新している。
URL <http://shimokitazawa.school/>

第2号議案 「平成30年度決算報告および会計監査報告」

平成30年度決算報告

(自:平成30年4月1日 至:平成31年3月31日) (単位:円)

	予算額	決算額	予算額	決算額
会 費 収 入	600,000	546,000	活 動 費	250,000
寄 付 金	500,000	435,130	会 報 費	580,000
預金利息収入	-	97	総会・懇親会費	85,000
守山同窓会余剰金受入	-	45,170	通 信 費	50,000
雑 収 入	-	1,000	文具等消耗品費	70,000
			振替払込手数料負担	55,000
			振替取扱用紙印刷代	10,000
			メモリアルスペース費用	250,000
当年度計	1,100,000	1,027,397	当年度計	1,350,000
前 期 繰 越 金	1,900,324	2,268,001	次 年 度 繰 越 金	1,650,324
合 計	3,000,324	3,295,398	合 計	3,000,324
				3,295,398

次年度繰越金の内訳: 振替口座 60,226円、普通預金 1,340,012円、定期預金 1,000,000円

活動費の明細

会報費の明細

支出内容	金額(円)	支出内容	金額(円)
ホームページ管理費	59,076	印刷代 (8ページ建、4,000部)	173,556
寄付・協賛金(5件)	50,000	発送代 (クロネDM便 3,532通)	289,624
その他	16,450	名入封筒代 (4,000部)	46,756
合計	125,526	合計	509,936

会員の皆様からの会費・寄付金の支出にあたっては、同窓会活動に必要な経費の支出に限定しております。

また、下記のガイドラインを設け、注意を払い、健全な会計を目指して活動しております。

- ・同窓会役員は全員ボランティアとし、活動に伴う飲食費、交通費等は自己負担とし、同窓会から支出はしない。
- ・親睦旅行やゴルフの会は、会員の一部の人間が参加するものであるため、金銭的援助は行なわない。
- ・コピー代、印刷代、通信費など活動のための実費は、領収書を提出し会計の承認を得て支払う。

平成30年度監査報告

我々監事3名は、平成30年度決算書類を慎重に監査した結果、いずれも適正かつ妥当なものと認めます。

平成31年4月1日

監事 吉本 幸一 
監事 福士 木綿子 
監事 斎藤 耕一 

第3号議案 「役員の選出」

(卒業年の「S」は昭和、「H」は平成、「東」は東大原小学校、「守」は守山小学校、「下」は下北沢小学校)

1. 評議員

卒業年	氏 名	卒業年	氏 名	卒業年	氏 名	卒業年	氏 名
S26東	野地 勝彰	S28守	片山 節子	S28守	齋田 孝	S28守	吉本 幸一
S29東	白井 良雄	S31東	杉田 浩	S31東	重山 まこと	S31東	福士 木綿子
S32東	玉利 勝昭	S33東	岩本 照雄	S34東	神田 啓子	S34東	宮田 維久子
S35守	在塚 礼子	S35東	梶川 照矩	S35東	神谷 良男	S35東	土田 真也
S35東	益井 純子	S36東	漆畑 光一	S36東	大岡 雅子	S36東	小山田 忠
S36東	斎藤 耕一	S37東	関根 純一	S38守	猪鹿倉 雅子	S39東	降旗 正明
S40東	山中 一寧	S44東	大澤 弘一	S44東	加藤 佐廉雄	S48東	大木 弘人
S48東	武中 千里	S49東	窪田 豊雄	S49守	杉本 真	S50東	渡辺 明男
S51東	鈴木 茂	S51東	田尾 智志	S51守	山本 直子	S52東	大塚 智弘
S55守	元田 雅子	S57東	宮田 健二	S58東	上原 謙介	S61東	羽生田 やまめ
H 4東	河村 瑞	下副校長	廣石 雄司				

以上42名

2. 理事

卒業年	氏 名	卒業年	氏 名	卒業年	氏 名	卒業年	氏 名
S28守	片山 節子	S31東	杉田 浩	S31東	重山 まこと	S32東	玉利 勝昭
S34東	宮田 維久子	S35東	梶川 照矩	S35東	神谷 良男	S35東	益井 純子
S36東	漆畑 光一	S36東	大岡 雅子	S36東	小山田 忠	S48東	武中 千里
S49守	杉本 真	S50東	渡辺 明男	S51東	田尾 智志	S52東	大塚 智弘
S55守	元田 雅子	S58東	上原 謙介	下副校長	廣石 雄司		

以上19名

3. 会長・副会長

卒業年	氏 名	卒業年	氏 名	
会長	S26東	野地 勝彰		
副会長	S28守	齋田 孝	S29東	白井 良雄

4. 監事

卒業年	氏 名	卒業年	氏 名	卒業年	氏 名
S28守	吉本 幸一	S31東	福士 木綿子	S36東	齋藤 耕一

以上3名

5. 参与

卒業年	氏 名	卒業年	氏 名	卒業年	氏 名
S14東	吉田 起	S15東	宮川 英子	S17東	磯 正格

以上4名

第4号議案 「令和元年度事業計画」

1. 総会の開催

5月に総会を開催する。

2. 会員名簿の管理及び会報の発行

年1回の会報作成より多くの会員への送付を実施し、会費納入会員の更なる増加を図る。
会員名簿の管理は個人情報漏えいを防ぐため、「個人情報保護方針」に従い、責任者を決め、厳重にこれを管理する。

3. 母校の教育環境の向上

母校や学校関係諸団体とのコミュニケーションを継続して行う。
各種学校関連行事への参加、協賛、寄贈などを学校と協議決定していく。

4. 会員の福利厚生

会員の親睦を図るための旅行、催し等の事業を企画する。
地域の方々を含め、会員の幅広い参加を図る。

5. その他

地域の行事へ積極的に参加し、地域の発展に協力する。

第5号議案 「令和元年度収支予算」

令和元年度予算

自:平成31年4月1日 至:令和2年3月31日

(単位:円)

収入の部	令和元年度予算	平成30年度実績	支出の部	令和元年度予算	平成30年度実績
会 費 収 入	550,000	546,000	活 動 費	200,000	125,526
寄 付 金	450,000	435,130	会 報 費	550,000	509,936
預金利息収入	-	97	総会・懇親会費	40,000	60,115
守山同窓会余剰金受入	-	45,170	通 信 費	35,000	83,541
雑 収 入	-	1,000	文具等消耗品費	70,000	53,544
			振替払込手数料負担	50,000	31,240
			振替取扱用紙印刷代	5,000	4,102
			メモリアルスペース費用	50,000	27,156
当年度計	1,000,000	1,027,397	当年度計	1,000,000	895,160
前 年 度 繰 越 金	2,400,238	2,268,001	次 年 度 繰 越 金	2,400,238	2,400,238
合 計	3,400,238	3,295,398	合 計	3,400,238	3,295,398

総会当日のメモリアルスペース風景

一時より同窓会はメモリアルスペースにブースを構え対応。卒業アルバムや昔の記念文集、学校記念誌などを見ながら何人の同窓生が懐かしい顔をこの場で揃えました。そんなスナップをご紹介します。



多くの同窓生が連れ立つて来場なさることを期待します。左は今回東大原昭和二一年卒の安藤（旧姓桑原）様が持参した疎開写真です。



平成三十年九月以降令和元年十一月迄の同窓会活動

九月二二日 おやじの会校庭キヤンプ協賛
九月三〇日 同窓会理事会

十月一三日 下北沢小学校公開道徳授業参観
十一月一七日 下北沢小学校学芸会参観
十一月一八日 三十年度同窓会報発送

十二月九日 同窓会理事会・評議員会
一月六日 アートプロジェクト協賛

一月二〇日 同窓会理事会
二月一〇日 世田谷梅まつり協賛

二月二六日 下北沢小学校卒業生保護者会出席
三月二二日 メモリアル資料新校引っ越し作業

三月二十五日 下北沢小学校卒業式参列
三月三一日 同窓会理事会・評議員会

四月八日 下北沢小学校入学式参列
四月二七日 同窓会準備会

五月一二日 同窓会総会
六月八日 下北沢小学校公開授業参観
六月一六日 同窓会理事会・評議員会

七月く八月 学校ボランティア花ボランティア参加
七月二八日 同窓会報編集会議

八月一七日 下北沢阿波踊り協賛
八月二十五日 世田谷代田ものこと祭り協賛

九月一日 同窓会理事会
九月中旬 同窓会報編集作成

九月二一日 おやじの会校庭キヤンプ協賛
九月三〇日 同窓会時計寄贈イベント

十月六日 下北沢小学校メモリアルスペース整理
十一月三日 アートプロジェクト協賛

十一月一七日 令和元年度同窓会報発行

今後の重要予定

用意いたします
のでは是非来年も
の方々の旧交を
温める場として
懐かしい顔をこの
場で揃えました。
そんなスナップを
ご紹介します。

このほか守山小学校昭和四六年卒業田沢貴さまには欠本だった三十九回生の卒業アルバム他貴重な当時の資料を寄贈頂くことが出来ました。今後同窓会では総会が始まる前の二時間ほどメモリアルスペースを同窓生の方々の旧交を用意いたします。

同窓生からの寄稿

故富沢交子先生の最後のクラス会を終え

東大原 昭和二六年卒 後藤 茂彦

富沢交子先生は学校卒業後すぐに東大原小学校に赴任され、昭和二十六年三月われわれが卒業すると同時に結婚退職された。一組担任で四年生のときに赴任されたという人もその前からだという人もいるが、三年間か四年間か問題でない。富沢先生は書道を嗜んでおられたのであろう、非常にきれいな字を書かれる先生であつた。教育熱心で生徒一人一人に対する思いやりは相当なものであつた。卒業時に全恩師、一組から三組までの全生徒の住所氏名を手書きされ、ガリ判刷りされ、ノリで製本され配布された先生の手製の名簿が茶色に色あせてわたくしの手許にいまでもある。



近くで集まつた。クラスの仲間も全員八十歳を超えて、だんだん欠けるようになり、また参加したくとも歩けない、外出できない方も出てきて、始めあるときは終わりありのことわざに従い、多磨墓地に眠る先生の墓参を兼ねて最後のクラス会を開くことにした。会場は墓地脇のデニーズで令和元年六月二十七日墓参後開いた。十名の参加であつた。直前に出席が骨折、病気で変更になつた人が二名いた。最後のクラス会には先生の一人っ子の西沢令美（はるみ）さんをお招きした。そして日付を入れた記念品の電波置時計を贈った。令美さんは母上が大切にしていた今は針が動かない腕時計を持参されており、まだ眩い金色をしており生前肌身離さず持つておられたとお伺いして一同胸に来るものがあつた。令美さんは先生とウリ二つであつた。あらためて先生のご冥福を祈る次第である。

令和元年六月十日学校公開授業を参観して

昭和二九年卒 曰井良雄

卒業した。先生を慕う生徒が多く、先生も手塩にかけて育てた生徒のこと、そしてわれわれだけしか生徒がないなかつたのだから、生徒ひとりひとりのことがひとつとも脳裏を離れなかつたことであろうことは容易に想像できる。卒業当後も田中一光（テーラー・タナカ）君が中心となつてクラス会を企画し、先生をお招きして小学校時代の楽しい思い出を語り合つた。卒業当時六年一組は五十四名であつたが、既に故人になつた者十名、住所不明者十二名で、残る三十二名に今でも郵便が届く。

会社勤めをするなどして余裕ができるからは一泊の温泉旅行を先生と一緒にした。箱根、伊豆、軽井沢、伊香保等々ハイキングを兼ねながらクラス会をした。昭和六十一年であつたがホテルでの盛大なクラス会をしてその折婦人用腕時計を記念品として贈つた。先生は平成十五年三月にご逝去されたが、その後もクラス会は先生と小学校を過ごした時代を懐かしんで開かれた。東大原小学校取り壊し直前も学校

四年生の授業は面白く、時間をかけて見た。道徳の授業で北川先生が、「友人がサッカーの試合に遅刻して来れなかつた為に試合に負けてしまい、その友人を許せない少年」の心理をテーマにその友人と少年の心の葛藤を児童に追体験させ纏めていく授業に引き込まれ、初めから終わりまで見てしまつた。四年生くらいになると内省的な感性がずいぶん生まれてくるしそれを表現できることに感心した。また縣先生のクラスでは人前でショートスピーチを行い、児童がどう話すか、聞き役の児童たちがどういう態度や気持ちで聞くかという授業で、素晴らしいと思つた。特に前に出た児童が姿勢よく聞き手にしつかりアイコンタクトし大きな声で話すのに感動した。そしてそれに対し聴衆の児童から温かい感想やコメントが発表されたのも素晴らしく思つた。上手に発表出来拍手をもらい、温かいコメントをもらつた児童はとても嬉しそうだつた。

五年生、六年生の教室では野村萬斎の狂言についてや短歌の授業、文章の構成についての授業を見たが、四年までの低学年とは違い、いかに

も勉強をしている、させられているという雰囲気で、教育レベルが上がり低学年で一般的だつた楽しい時間という雰囲気はなくなってきたると思った。この年代に勉強が好きな子供と嫌いな子供が発生するのかもしれない感じた。また五年生の教室の後方にある児童の個人目標シートを読んだが、その多くに「四つの柱」を自分なりにとらえた目標が書かれていることに感心した。また自分の行動指針として六年生の良いところを真似をして下級生を思いやる最上級生になろうという思いが多く児童によつて書かれているのにも感心した。

長らく同窓会の活動に寄与なさつた岩下秀男参与と大竹英一理事がご逝去なさいました。残念です。心より哀悼の意を表しご冥福を祈りたいと思ひます。長い間ありがとうございました。

岩下秀男参与（昭和一四年旧第三荏原尋常小学校卒）平成三十年十二月二十二日ご逝去。

岩下さんは平成十九年から二十一年にかけて東大原小学校同窓会長として同窓会の規模拡大に貢献されました。会長を引かれた後も参与として評議員会には毎回ご出席、的確なご意見を発言して下さいました。

大竹英一理事（昭和二十九年三月東大原小学校卒）平成三十一年一月三十一日ご逝去大竹さんは穏やかな方でした。主で同期の纏まりの中心、永らく同期の方々を率いて理事として同窓会活動に参加していました。

も勉強をしている、させられているという雰囲気で、教育レベルが上がり低学年で一般的だつた楽しい時間という雰囲気はなくなってきたると思った。この年代に勉強が好きな子供と嫌いな子供が発生するのかもしれない感じた。また五年生の教室の後方にある児童の個人目標シートを読んだが、その多くに「四つの柱」を自分なりにとらえた目標が書かれていることに感心した。また自分の行動指針として六年生の良いところを真似をして下級生を思いやる最上級生になろうという思いが多く児童によつて書かれているのにも感心した。

長らくみ学級の授業は十三人の生徒が三部屋に分かれて授業を受けていたが、とても楽しそうで、先生と子どもたちの信頼関係が感じられた。こうやつて計算能力やコミュニケーション能力を見た感じがした。

同窓会からのお願い

同窓会では同窓生の皆様が下北沢小学校のメモリアルスペースを利用すれば、懐かしい在学中の写真や卒業アルバムまた戦前、戦中、戦後の写真や記録が閲覧できるように整備を重ねております。卒業アルバムではまだまだ欠本がかなりありますので、以下東大原小学校と守山小学校卒業の同窓生に寄贈ないしは複写させていただきたくお願ひです。

欠番アルバムを探しています

同窓会メモリアルスペースには、以下の年度（回数）のアルバムがありません。卒業アルバムが学校で作られなかつた時代の物は、各人が持つてゐる古い写真をスキャンさせていただき、同窓会でアルバムをつくっています。欠番卒業アルバムをお持ちの方、アルバムだけではなく当時の写真、日記、手記などがございましたら、是非同窓会に寄贈、ないしは複写をさせて頂きたいと思います。左記の住所・FAX、メールアドレス、いずれかに連絡いただければ、こちらから伺つて対応いたします。

東大原関係アルバム欠番

3月卒業年	回数	欠・一部欠	3月卒業年	回数	欠・一部欠
S4年3月	2回	欠	S24年3月	22回	欠
S5年3月	3回	欠	S27年3月	25回	1,3組欠
S6年3月	4回	欠	S28年3月	26回	欠
S7年3月	5回	欠	S29年3月	27回	4組欠
S8年3月	6回	欠	S30年3月	28回	3,4組欠
S9年3月	7回	欠	S32年3月	30回	2,3,4組欠
S10年3月	8回	欠	S41年3月	39回	欠
S11年3月	9回	欠	S46年3月	44回	欠
S14年3月	12回	欠	H23年3月	84回	欠
S20年3月	18回	欠	H27年3月	88回	欠
S23年3月	21回	3組欠			

本同窓会は政治・宗教・思想について
中立を守ります。

〒一五五-〇〇三三
世田谷区代田六一八一一四 白井良雄宅
FAX 03-3469-0154
Eメール dosokai@shimokitazawa.school

同窓会への連絡、問い合わせ、寄稿の送付の方法について

現在の事務局の住所は左記のとおりです。恐れ入りますが、連絡は郵便またはメールでお願いいたします。メールの場合は事務局のみならず会長ないし広報担当数名に届きますので、迅速な対応が可能です。

守山関係アルバム欠番

3月卒業年	回数	欠	3月卒業年	回数	欠
S10年3月	3回	欠	S34年3月	27回	欠
S11年3月	4回	欠	S36年3月	29回	欠
S18年3月	11回	欠	S37年3月	30回	欠
S19年3月	12回	欠	S38年3月	31回	欠
S20年3月	13回	欠	S42年3月	35回	欠
S21年3月	14回	欠	S47年3月	40回	欠
S22年3月	15回	欠	S49年3月	42回	欠
S26年3月	19回	欠	S59年3月	52回	欠
S28年3月	21回	欠	S60年3月	53回	欠
S29年3月	22回	欠	S61年3月	54回	欠
S32年3月	25回	欠	H27年3月	83回	欠
S33年3月	26回	欠			

年会費・寄付金を納入いただいた方々(令和元年9月末日現在)

(卒業年の「S」は昭和、「H」は平成、「東」は東大原小学校、「守」は守山小学校)

同窓会への送金方法

同窓会年会費・寄付金の納付は、同窓会報に同封の「振替払込取扱票」(払込手数料無料)にて郵便局(ATM利用可)にてお願いいたします。

宛に送金をお願いいたします。

下北沢小学校同窓会にはホームページがあります 下記URLで検索ください
<http://www.shimokitazawa.school/>